

各書店 宮沢賢治研究・児童文学 ご担当者様

いつもたいへんお世話になっております。鎌倉の版元・港の人の6月下旬の新刊のご案内です。

何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。*すべての取次からご注文が可能です（JRC 経由）

発売 港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比が浜 3-11-49 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375

本文546頁の労作／賢治ファン待望の続編、ついに誕生！ 6月下旬発売

せき ぐち やす よし 著
関口安義 著

続賢治童話を読む

港の人 児童文化研究叢書4

ISBN978-4-89629-300-5 A5判上製本函入／546頁／定価8640円（本体8000円＋税）

◎好評既刊『賢治童話を読む』（2008年刊）の待望の続編！

◎芥川研究第一人者の著者が芥川と同時代を生きた宮沢賢治について、芥川と比較・対照しながら論じ、近代に生きた知識人のありかたを探る画期的な試み。

◎今回、名作「銀河鉄道の夜」を中心に、賢治童話（24編）をていねいに読み解き、あらたな賢治の世界を提示する。巻末に人名・事項索引付。

目次	序章 銀河鉄道の世界へ
	第一章 意外性の物語
	税務署長の冒険
	バキチの仕事
	馬の頭巾
	第二章 神聖な愚人
	革トランク
	葡萄水
	気のいい火山弾
	第三章 幻想の世界
	茨海小学校
	ひのきとひなげし
	さるのこしかけ
	第四章 山男への関心
	祭の晩
	毒もみのすきな署長さん
	おきなぐさ
	第五章 原罪とはなにか
	二十六夜
	土神ときつね
	ビヂテリアン大祭
	第六章 存在の悲哀
	マリヴロンと少女
	蜘蛛となめくぢと狸
	「ツエ」ねずみ
	第七章 銀河鉄道への旅
	インドラの網
	十力の金剛石
	銀河鉄道の夜
	第八章 賢治戯曲の世界
	饑餓陣営
	植物医師
	ポランの広場
	あとがき
	事項索引
	人名索引

■著者紹介／関口安義（せきぐち・やすよし）

1935年埼玉県生まれ。文芸評論家・都留文科大学名誉教授。芥川龍之介研究の第一人者。主著に『芥川龍之介』『芥川龍之介とその時代』『芥川龍之介の歴史認識』『世界文学としての芥川龍之介』ほか多数。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	港の人 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375
			続賢治童話を読む 関口安義著 A5判／上製本／函入／546頁 定価8640円（本体8000円＋税）
		冊	ISBN978-4-89629-300-5 C3395 ¥8000E

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

*返品条件付き注文扱い